

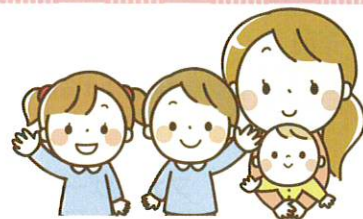
乳幼児

生後6か月～4歳

小児

5歳～11歳

の接種



4月以降も無料で継続

全額公費負担となるワクチン接種は当初令和5年3月末までとされていましたが、当面、現在の接種が延長される見込みです。

お子様を取り巻く状況



- 小児の新型コロナウイルス感染症では、症例の95%以上は軽症ですが、オミクロン株流行期は以前に比べ、発熱の頻度が高く、熱性けいれん、咽頭痛、嘔吐の報告が多いことが確認されています。また、脳症、心筋炎などの重症例も報告されています。
- 2歳未満(0～1歳)と基礎疾患のある小児患者において、重症化リスクが増大することが報告されています。
- 小児患者数の急増に伴い、以前は少数であった重症例と死亡例が増加しています。10歳未満、10歳台では、オミクロン株流行後の9か月で、それぞれ21例、10例の死亡が報告されています。(令和4年9月20日現在)

日本小児科学会は、生後6か月～17歳のすべてのお子様に、ワクチン接種を推奨しています。

日本小児科学会 予防接種・感染症対策委員会
「生後6か月以上5歳未満の小児への新型コロナワクチン接種に対する考え方」(令和4年11月2日)
「5歳から17歳の小児への新型コロナワクチン接種に対する考え方」(令和4年9月19日)

世界各国の研究において、ワクチン接種による重症化予防効果が確認されています。
この機会に改めてワクチン接種をご検討ください。

接種ができる場所

- 市内の小児接種・乳幼児接種協力医療機関で接種できます。
- 医療機関ごとに、接種日や予約受付方法が異なります。

接種ができる医療機関や
予約方法詳細はこちら



使用する接種券

- 生後6か月以上のお子様には、すでに接種券をお届けしています。(現在、生後6か月になる前月に発送)
生後6か月～4歳：シルバーの接種券(乳幼児用)
5歳～11歳：オレンジの接種券(小児用)
- 紛失等によりお手元に接種券がない場合は、再発行の手続きが必要です。
再発行など接種券に関するお問い合わせはこちら



ワクチン接種の概要

乳幼児接種

生後6か月～4歳



乳幼児接種に関する最新の情報はこちら



- 効果** オミクロン株等に対して、中和抗体価の上昇や発症予防効果が確認されています。3回目接種後7日以降の発症予防効果は73.2%でした。
- 副反応** ほとんどが軽度、または中等度で回復しており、現時点で得られる情報からは、安全性に重大な懸念は認められていません。

● 接種後7日間に現れた症状 *1 機嫌が悪い *2 眠たくなる様子 *3 注射部位の腫れ

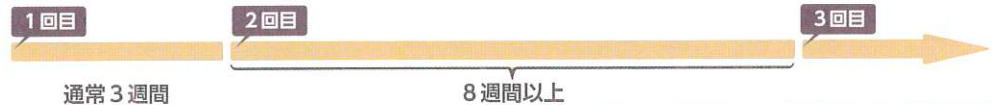
年齢	症状 (発現割合：1回目接種後→2回目接種後→3回目接種後)
生後6か月～1歳	易刺激性*1 51.2%→47.4%→43.6%
	食欲減退 22.2%→22.2%→20.2%
	傾眠状態*2 27.0%→23.8%→19.9%
	圧痛 16.6%→15.0%→16.0%
	疼痛 30.8%→31.0%→26.7%
2歳～4歳	疲労 29.7%→25.7%→24.5%
	発熱 8.8%→11.4%→10.9%
	下痢 7.7%→6.7%→5.1%
	発熱 5.2%→4.9%→5.1%
	頭痛 4.5%→4.6%→4.9%
	発熱 7.2%→7.4%→6.8%
	腫脹*3 3.9%→3.9%→2.7%
発赤 10.6%→9.3%→7.1%	
2歳～4歳	腫脹*3 3.7%→5.7%→3.1%
	嘔吐 3.0%→3.4%→1.6%
	悪寒 2.3%→3.0%→3.3%
	筋肉痛 2.4%→2.6%→2.0%
	関節痛 0.8%→1.4%→1.3%

(厚生労働省新型コロナワクチンQ&Aより)

- 使用ワクチン** ファイザー社 生後6か月～4歳用

- 接種間隔** 合計3回接種して、初回接種が完了します。

1回目接種後、通常3週間あけて2回目、2回目接種後、8週間あけて3回目を受けます。



小児接種

5歳～11歳



小児接種に関する最新の情報はこちら



- 効果** 初回(1・2回)接種では、オミクロン株に対する、感染予防効果、入院予防効果が確認されています。また、追加(3回目)接種では、接種1か月後の中和抗体価は、2回目接種1か月後と比較し、約22倍の上昇が認められました。
- 副反応** ほとんどが軽度、または中等度で回復しており、現時点で得られる情報からは、安全性に重大な懸念は認められていません。(厚生労働省新型コロナワクチンQ&Aより)

● 接種後7日間に現れた症状

報告割合	症状 (発現割合：2回目接種後→3回目接種後)
50%以上	疼痛 72.2%→73.9%
10～50%	疲労 46.6%→45.6%
	発熱 16.5%→15.6%
1～10%	頭痛 30.1%→34.0%
	腫脹 14.0%→16.4%
	悪寒 10.3%→10.5%
	発熱 8.8%→6.7%
	関節痛 5.5%→6.7%
	下痢 6.5%→4.9%
	嘔吐 1.8%→2.4%

(厚生労働省リーフレット第2版より)

- 初回接種** ファイザー社 5～11歳用ワクチンを使用 3週間の間隔をあけて2回接種します。

- 追加接種** 5～11歳の追加接種を対象とした、ファイザー社オミクロン株対応2価ワクチンが承認されました。今後従来のワクチンから順次切り替わっていくことが予定されています。接種間隔の短縮等も含め、最新の情報は、市ウェブサイトでご確認ください。

接種の判断と人権への配慮について

新型コロナワクチン接種は、予防効果と副反応のリスクの双方について正しい知識を持っていただいた上で、保護者の意思に基づいてご判断ください。保護者の同意なく接種が行われることはありません。

ワクチン接種を受けている、受けていないに関わらず、そのことで差別的な対応をすることのないようお願いします。

横浜市 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎ 0120-045-070

おかけ間違いにご注意ください



050-3588-7191 (耳の不自由な方のお問合せ用FAXです)

受付時間 小児・乳幼児接種に関するご相談 毎日9時～18時
一般的なご相談 毎日9時～19時

対応言語 English、中文、한국어、Tiếng Việt、नेपाली、Português、Español、日本語

最新情報はこちら

横浜市ウェブサイト
新型コロナウイルスワクチンについて(特設ページ)



横浜市LINE公式アカウント



Twitter 横浜市広報課

